

豊岡市神野山でウラミスジシジミを採集

遠藤 知二*

1978年7月27日、豊岡市妙楽寺の神野山でウラミスジシジミ *Wagimo signata* BUTLER 1♂を採集したので報告する。同地では、今までに65種の蝶が記録されているが(中野, 1975)、ウラミスジシジミはおそらく初記録であると思われる。

豊岡市内では、奥野で木下賢司氏により採集されているが(遠藤ほか, 1975)、ほかに知られていない。しかし、竹野町小沢、城崎町采日岳などでも採集例があり(高田・井手, 1978)、豊岡市付近の但馬部にも、数は少ないながらも、分布しているものと考えられる。***

同日午後5時頃、神野山中腹(標高約40m)の山道を歩いている時に、本種を発見、しばらく観察したのち、地上約2mのワリの葉上に止まったところを採集した。採集個体は右後翅などがかなり破損しており、採集日を7月27日と違いことから、羽化後相当日数を経たものであろう。なお、付近では、この個体のほかには蝶はみあたらなかった。

* 現住所: (063) 和歌山市西区

** 現在では、豊岡高校生物部員の手によって、さらに若干の種が追加されているようだ。筆者は詳しいことを知らない。

*** このほかにも、1978年には但馬地方の各地でウラミスジシジミの採集例がいくつかあるようである。ところで、本種のほかに、そうなのだけやと、数年前まではきわめて高記録が少なく、最近になって比較的多く採集されるに至っている蝶が、ききにいわゆるゼフィルス類の中にはある。こうした傾向が、単に採集努力が近年になってから増大した結果なのか、あるいは虫の側の個体数の変動がその背景にあるのか、あるいはまた、ただ筆者の情報収集の偏りのせいによるものか、は実のところ、よくわからない(最後のほかに、それは問題外だ)。

参 考 文 献

遠藤知二・谷角素彦・中野真, 1975. 豊岡市周辺の蝶. 兵庫県自然保護協会但馬支部研究紀要, 1(1): 1-16.

高田忠彦・井手敏晴, 1978. 兵庫県産蝶類調査報告(1). シジミチョウ科(その1).

MDK NEWS, 28(79): 1-69.

中野真, 1975. 妙楽寺の蝶. 但馬の生物, 21/22: 68-77.